

新緑の夕日岳（栃木百名山）

山行日：2018年6月2日（土）

コース：松戸市民劇場前 6:00＝古峯神社 9:15－ハガタテ平 11:15－夕日岳
12:30/12:50－ハガタテ平 14:00－古峯神社 15:50＝松戸

「夕日岳」の山行計画が掲出されたときに不思議と興味を惹いたが、仕事の予定があったことから申し込みを見送っていたところに、締切り後ではあったがリーダーから山行のお誘いをいただいた。

ちょうど仕事の予定がなくなっていたため二つ返事で参加させていただくこととしたが、その後一人分の欠員が生じたことから、縦走用の登山靴を購入したばかりで、試し履きの機会を窺っていた川名さんに声をかけ、急遽、二人そろって山行に参加させていただいた。

朝6時、自家用車2台で松戸から登山口のある鹿沼市の古峯神社を目指す。

古峯神社までは片道約150km、2時間30分くらいの道のりだが、東北自動車道で事故渋滞が発生し、到着が予定よりも30分程遅れることとなった。

登山口である古峯神社は、日本武尊を御祭神とした趣のある神社で、時間が許すならば下山後にゆっくりと拝観してみたいと思える風情のある神社であった。その無料駐車場に車を止め、古峰原林道を一時間余り歩くとやがて本格的な登山道へと変わっていく。

山行当日は天気が良く、熱中症も心配されたが、禅頂行者の修行道として歴史を感じさせる沢沿いの登山道は涼しく、とても歩きやすい道であった。

ハルゼミと蛙(?)が鳴く登山道を進み、尾根にぶつかるハガタテ平の手前で、計画書に記載されていたサプライズな花、クリンソウの群生地を見つけ、しばしの休憩をとる。



【野生のクリンソウ群生地と笑顔の女性陣】

ハガタテ平から急坂を登ると 30 分程で小さな祠のある地藏岳に到着する。

この先からなだらかな尾根道をすすみ、三ツ目で薬師岳と夕日岳の分岐となるが、ここでこの日初めての登山者とすれ違った。三ツ目からは一度下って登り返すが、程なく夕日岳山頂に到着。山頂には男性登山者が唯一おり、全員揃っての記念写真を収めることができた。



【夕日岳（1526.2m）山頂】

残念ながら、男体山や日光白根山、日光連山には雲がかかり、山頂からその眺望を望むことはできなかつたが、山頂付近ではシロヤシオや山ツツジも見ることができ、クリンソウをはじめクワガタソウやサラサドウダンなどの草花を愉しむことのできた山行でした。

帰路においても再び東北自動車道で事故渋滞に巻き込まれてしまいましたが、長時間にわたって運転をしていただいた上田さん、宮田さん、ありがとうございました。

そして山行にご一緒させていただいた皆さん、お世話になりました。

新しい登山靴に四苦八苦していた川名さん、お疲れ様でした。

機会がありましたら、是非またよろしく願いいたします。

PS 宮田さんは翌日も朝から裏妙義への山行を計画しているとのことでしたが、会のブログでその山行記を拝見し、その力強さに頭が下がりました。